

平成21年度 事業報告書

平成21年4月1日 から 平成22年3月31日

特定非営利活動法人 皮膚の健康研究機構

1 事業実施の成果

平成21年度は、皮膚疾患に関連する調査・研究の端緒として尋常性ざ瘡を患っている患者を調査対象とし、患者QOL（クオリティ・オブ・ライフ）及び併用療法に関する研究を行った。また、正しいスキンケアの啓発活動として皮膚科医療従事者及び一般市民を対象に関東・関西にてセミナーを開催した。

2 事業の実施に関する事項

非特定営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
皮膚の健康に貢献する為のエビデンス(医学的根拠)創出事業	尋常性ざ瘡患者QOLに関する調査	平成21年3月から平成22年4月	全国	10名	皮膚科医療関係者(20,000人)	41,410
皮膚の健康に貢献する為のエビデンス(医学的根拠)創出事業	尋常性ざ瘡に対する薬剤併用における有効性・安全性の検討	平成21年3月から平成22年4月	全国	10名	皮膚科医療関係者(20,000人)	44,156
皮膚の健康に貢献する為の啓発活動事業費	日本各地における正しいスキンケア講演会等の普及活動	平成20年4月から平成21年3月	全国各地	5名	皮膚科医療関係者及び一般市民(のべ400名)	8,833